

人文学部卒業研究

紙面で比較する日韓問題

題 目

指導教授

都築 耕生

印

提出年月日

2018年 12月 13日

学籍番号

HI15047

氏 名

西尾 公希

新聞記事で比較する日韓問題

HI15047

西尾公希

要旨

本研究の目的は、日本と韓国の関係や問題点が新聞でどのように取り上げられ描かれてきたのかを明らかにすることである。

研究方法としては、過去から現代までの記事を調べるために朝日新聞と読売新聞の記事を利用する。徴用工裁判と防弾少年団のメンバーによる原爆 T シャツ着用問題を中心に日本と韓国における関係性について考察・分析した。

分析から分かった事として、読売新聞の新聞紙面は、一貫して韓国に対して批判的であったが朝日新聞は、日本にも責任があるといった主張もあり読売新聞とは違う切り口であった。

本論の構成は、第1章で、日韓関係について朝日新聞と読売新聞がどのような視点や言葉で伝えているのかを明らかにし、その結果を比較する。その為に、中部大学附属三浦図書館を通して接続できる朝日新聞と読売新聞のデータベースにある過去から2018年に至るまでの日韓問題に関連する記事を使用し方法や問題を提示した。第2章では、防弾少年団のメンバージミンによる原爆 T シャツ着用問題を紙面でどのような記事になっているか比較し SNS などで炎上した防弾少年団のファン（通称 army）と呼ばれる人々が原爆 T シャツ着用を擁護をする人と批判する人で意見が2つに分かれており殺人予告や爆破予告など過激な発言をしている人が目立った。

第3章では、徴用工訴訟問題を紙面でどのような記事が書かれているか比較し歴史背景から日本と韓国のどちらに問題があるのかを分析・比較したところ朝日新聞と読売新聞は韓国の紙面を掲載していた。朝日新聞は韓国を擁護する紙面を取り上げていたのに対して読売新聞は反韓的な紙面を取り上げていることがわかり各新聞の特色が出る結果となった。

キーワード

防弾少年団 原爆 T シャツ 徴用工 請求権 日韓問題

目次

1.研究目的	4
1.1.問題の提示	4
1.2.方法の提示	4
1.3.本文の展開	5
2.1 紙面が描く原爆 T シャツ着用問題	5
2.2 防弾少年団のファン（通称 army）問題	7
3.1 2017年の紙面が描く徴用工問題	8
3.2 紙面が描く徴用工訴訟問題	13
4.1 原爆 T シャツ着用問題の考察	19
4.2 徴用工問題の考察	20
5 結論	22
参考サイト	22